

研究協力をお願い

北海道大学病院では、下記の臨床研究（学術研究）を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

思春期女性への HPV ワクチン公費助成開始後における子宮頸癌の HPV16/18 陽性割合の推移に関する疫学研究（第 II 期；2019 年 1 月—2026 年 12 月）

1. 研究の対象および研究対象期間

- 2008 年 1 月 1 日以降に当院で子宮頸癌と診断され、16-39 歳で治療を開始したが亡くなられた患者さん：2008 年 1 月 1 日から 2026 年 12 月 31 日まで
- 2019 年 1 月 1 日より 2026 年 12 月 31 日までに子宮頸癌と診断され、治療を行った患者さん：2019 年 1 月 1 日より 2026 年 12 月 31 日まで

2. 研究目的・方法

子宮頸癌は近年では 20 代後半から 30 代に急増し、若い女性の発症率が増加傾向にあります。思春期女性を対象にヒトパピローマウイルス（HPV）ワクチンの公費助成事業が、ワクチン接種緊急促進事業（平成 22, 23 年度）として開始されましたが、現在は厚生労働省が積極的接種勧奨を差し控え続けています。ワクチンは本来治療が生殖機能に影響を及ぼしやすい若年者（16-39 歳）に発生する子宮頸癌及び前癌病変である子宮上皮内腫瘍、上皮内腺癌の減少が特に期待されていますが、その恩恵を受けられない方がたくさんいらっしゃいます。そこで子宮頸癌、子宮上皮内腫瘍、上皮内腺癌の罹患数と HPV16 型/18 型（ワクチンが予防できる HPV タイプ）の陽性率の推移を調査することにより、HPV ワクチンの有効性を早期に確認することを本研究の目的としています。また、この研究は定点調査ですので施設で漏れなく患者さんの数を把握する必要があります。日本産科婦人科学会に毎年患者さんの診断名、数、治療法などを日本中の主要な産婦人科診療施設が報告しています。その登録データを確認させていただき、本研究への報告もれがないか確認させていただきます。

- 亡くなられた方の診療情報を使用させていただくことで、HPV ワクチンを受けた世代と受けなかった世代とで子宮頸癌の死亡数の変化を検討・比較します。
- 当施設から日本産科婦人科学会に報告される子宮頸部腫瘍登録データ（子宮頸癌全例の年齢・ステージ・組織型・治療内容、GIN3（子宮上皮内腫瘍）および上皮内腺癌については全患者数のみ）

研究期間

実施許可日～2026年 12月31日

3. 研究に用いる試料・情報の種類

カルテから以下の情報を入手させていただきます。

死因、病期、組織型、治療法、子宮頸癌と診断された年齢（及び生年月）、死亡時年齢、診断時の婚姻状態、妊娠分娩歴、治療開始日、HPV ワクチンの接種の有無、ワクチンの種類、初回接種年齢

4. 外部への試料・情報の提供

個人名が特定できない状態（匿名化処理）にした後、研究事務局へ上記の情報を送付します。匿名化処理する前の情報は各施設で個人情報保護に十分留意し保管します。研究事務局では他の施設から同様に集められた情報を整理し、研究組織内で検討の上、学会や論文で公表いたします。その際も患者さんを特定できる情報は削除して利用いたします。

5. 研究組織

<研究機関名・長の氏名>

北海道大学病院 秋田 弘俊

<研究責任者名・所属>

北海道大学 医学研究院 産婦人科
医師・教授 渡利 英道

<研究代表者>

東北大学産科学婦人科学分野

医師・教授 八重樫 伸生

<副研究代表者>

昭和大学医学部産婦人科学講座

医師・教授 松本 光司

<実施施設・研究責任者>

国立がん研究センター 中央病院婦人腫瘍科
がん研有明病院 婦人科

医師・病棟外来医長 石川 光也
医師・部長 竹島 信宏

筑波大学 医学医療系 産婦人科

医師・教授 佐藤 豊実

埼玉県立がんセンター 産婦人科

医師・副院長 横田 治重

埼玉医科大学 医学部 産婦人科

医師・教授 藤原 恵一

琉球大学 医学部 産婦人科

医師・教授 青木 陽一

兵庫県立がんセンター 婦人科

医師・地域医療連携部長兼婦人科部長 山口 聡

神奈川県立がんセンター 婦人科

医師・部長 加藤 久盛

静岡県立がんセンター 婦人科

医師・部長 平嶋泰之

四国がんセンター 婦人科

医師・手術部長 竹原 和宏

九州がんセンター 婦人科

婦人科長 岡留 雅夫

九州大学 医学研究院

医師・准教授 矢幡 秀昭

近畿大学 医学部 産婦人科

医師・教授 松村 謙臣

大阪国際がんセンター 婦人科

医師・主任部長 上浦 祥司

久留米大学 産婦人科

医師・教授 牛嶋 公生

京都大学 医学部 産婦人科

医師・教授 万代 昌紀

岡山大学 医学部 産婦人科

医師・准教授 中村 圭一郎

熊本大学 医学部 産婦人科
自治医科大学 医学部 産婦人科

医師・教授 片渕 秀隆
医師・教授 藤原 寛行

6. お問い合わせ先

<研究代表者>

東北大学産科学婦人科学分野

医師・教授 八重樫 伸生

<副研究代表者>

昭和大学医学部産婦人科学講座

医師・教授 松本 光司

<研究事務局>

昭和大学 産婦人科学講座

医師・講師 小貫 麻美子

〒142-8666 東京都品川区旗の台1-5-8

電話：03-3784-8551、FAX：03-3784-8355

E-mail：monuki@med.showa-u.ac.jp（小貫麻美子）

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：
上記と同じ